

CLT OF THE YEAR

CLT C



CLT OF THE YEAR 2025

応募要領

[主催] 一般社団法人日本CLT協会



YEAR

YEAR

CLT OF THE YEAR

はじめに

本要項は、CLT OF THE YEAR 2025への応募にあたって必要な情報を整理したものです。
応募条件、審査方法、提出物の内容などをご確認の上、ご応募ください。

- 01 開催趣旨
- 02 主催者メッセージ
- 03 募集要領
- 04 審査について
- 05 応募要項
- 06 応募作品の登録方法
- 07 Googleアカウントの作成方法
- 08 よくある質問

一般社団法人日本CLT協会は、CLT（Cross Laminated Timber）のさらなる普及と活用促進を目的として、2024年度に表彰制度「CLT OF THE YEAR」を創設しました。本制度は、CLTを使用した建築物および製品の中から、CLTの特性や魅力を活かした優れた活用事例を評価・表彰するものです。

第2回となる2025年度も、建築分野・製品分野における創意工夫あふれるCLT活用事例を広く募り、優れた事例を通じてCLTのさらなる普及と市場拡大に貢献します。

主催・運営

一般社団法人 日本CLT協会

電話番号

03-5801-9883

メール

compe@clta.jp

特設サイト

<https://clt-oftheyear.com/>

「CLTの可能性をひらく、一年に」

CLTは、木の力を活かした新たな建築・ものづくりの選択肢として、今、国内外で注目を集めています。私たち日本CLT協会は、このCLTのさらなる普及と社会実装を目指し、2024年に新たな表彰制度「CLT OF THE YEAR」を創設いたしました。

本制度では、CLTの特性を活かし、創意工夫に富んだ活用事例を広く募集し、その魅力と可能性を発信しています。建築物だけでなく、家具や製品といった多様なスケールの応募が寄せられた初年度には、CLTの未来を感じさせる数々の事例と出会うことができました。2年目となる2025年度は、より多くの方々にCLTの価値を届けるとともに、「選ばれる材料」として社会の中で確かな存在感を示していくことを目指します。

CLTを使って「こんなことができた」「ここまでできる」といった前向きな挑戦の積み重ねが、未来の木の文化を形づくっていくと信じています。

ぜひ本制度を通じて、皆さまの知恵と技術、情熱のこもったCLT活用事例をご紹介いただければ幸いです。2025年の「CLT OF THE YEAR」が、CLTのさらなる可能性をひらく一年となることを願って。

一般社団法人日本CLT協会
代表理事 中島浩一郎

募集対象

以下の条件をすべて満たす建築物または製品を対象とします。

- ✓ 2023年1月1日から2024年12月31日まで の間に、日本国内で竣工または完成したもの
- ✓ CLTを使用 し、CLTの新しい可能性を示すものであること（建築の構造形式や製品の種類は自由）

※ 上記期間内に該当するものであれば、過去の再応募も可

募集期間

2025年10月1日（水）から12月3日（水）18:00まで ※必着

賞・副賞

- CLT OF THE YEAR 1点
- 特別賞 数点（該当がある場合のみ）

「CLT OF THE YEAR」受賞者には、副賞として、美術家・野老朝雄氏がデザインした国産CLTの積層美を活かした 特製トロフィーを贈呈します。



「CLT OF THE YEAR」トロフィー
メイキングムービー



04 審査について①

●● 審査ポイント

応募要項に基づき提出された作品のうち、事務局が応募要件を満たしていると判断したものを審査対象とします。審査は、本コンテストの趣旨に則り、提出された応募プレゼンシートをもとに、以下の項目を基準として行います。

01

革新性と クリエイティビティ

CLTを使用した建築物および製品における革新的なデザインや従来の枠組みを超えた斬新な発想、技術的な革新性があるか。

02

持続可能性

環境への影響を最小限に抑えるための取り組みや持続可能な資材の使用がされているか。

03

機能性・効率性・ 施工性

CLTの利用によって生み出された機能性や効率性をどのように向上させ、施工の合理化や標準化が実現されているか。

04

品質・耐久性

木の持つ経年的な価値を活かし、長期間にわたり、美しさや機能性を維持するための耐久性が配慮されているか。

05

安全性

構造的な安全性に加え、火災や地震などの自然災害に対する耐性の確保がされているか。

06

社会提案性

地域コミュニティへの貢献や利用者の健康や快適性の向上、地域経済への波及効果の提案があるか。

07

意匠性・造形性

構造やデザインが優れているか。

08

普及・啓発性

伝える手段・手法に特色があるか、継続・発展性があるか。

09

経済性

コスト効率の良さや、経済的な利点についての提案がされているか。

10

利用者への適正

利用者やシーンに応じた機能性に優れているか。

●● 審査委員紹介



地方独立行政法人北海道立総合研究機構 理事

鈴木 大隆



東京大学 大学院農学生命科学研究科
生物材料科学専攻 木質材料学研究室 教授

青木 謙治



株式会社内海彩・長谷川龍友建築設計事務所 代表取締役
NPO法人team Timberize 理事

内海 彩



京都大学大学院工学研究科建築学専攻 講師

小見山 陽介



九州大学大学院人間環境学研究院 准教授
株式会社SUEP 主宰

末光 弘和

応募資格

- CLTを用いた建築物および製品の設計者、施工者や施主など関係者
- 個人・企業・団体・グループいずれでも応募可能
- 審査委員推薦による応募も可

応募要件

建築の構造形式や製品の種類、使用量は問いません。ただし、CLTが使用されていること（建築物・製品の一部であっても活用が確認できること）が必須条件です。

応募数

- ひとつの建築物・製品につき1件の応募とします。
- 同一対象に複数の応募があった場合は応募者間で調整し、一本化してください。

応募方法

1. 応募フォームに必要事項を入力してください。
2. 応募プレゼンシート（PDF形式）をアップロードしてください。

応募フォームURL ▶ <https://forms.gle/gHYMdVMVVKRU8FtG8>

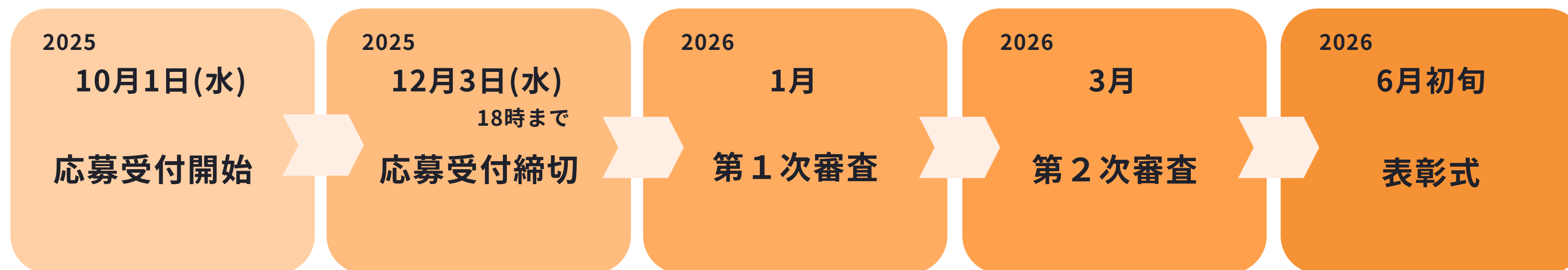
※ 応募はWebフォームからのみ受け付けます（紙での応募はできません）。

※ 応募にはGoogle アカウントにログインが必要です。お持ちでない方はGoogle アカウントの作成をお願いします。

結果発表

- 結果は、2026年6月初旬開催予定の表彰式および日本CLT協会ホームページにて発表します。
- 入賞者には、審査終了後2026年3月末頃、ご応募いただいたメールアドレスに通知します。

●● スケジュール



●● 応募内容に関する留意事項

- 提供いただいた資料は、原則として非公開とし、審査のみに使用させていただきます。ただし、画像などの情報は、日本CLT協会のウェブサイトやSNSなどでの広報記事、またはCLT OF THE YEARの紹介記事（外部メディアの記事を含む）に使用させていただく場合がございます。
- 公表に際しては、著作権および著作権がクリアされたものと見なします。資料の使用および公開につきましては、あらかじめご了承の上、ご応募ください。
- 応募は1作品1応募となります。同じ建築物や製品について複数の応募があった場合は、応募者同士で協議のうえ、応募者を一本化してください。
- 応募済みと異なる建築物または製品であれば何作品でも応募いただけます。
- 応募において、提出された資料は返却いたしません。
- 応募登録料は無料です。ただし応募資料の作成・提出に要する費用は、応募者の負担となります。



応募資料について

応募には、以下の対応が必要です。

1. 応募フォームにおける 必須項目の入力
2. 応募プレゼンシート（PDF形式）の提出

【応募プレゼンシートの仕様】

- 形 式 : A3横向き・2枚以内、PDF形式（5MB以下）
- 内 容 : 図面・写真・アピール文など、自由な表現方法でOK。
- 文字サイズ：概要説明などに使う文字は、読みやすい大きさにしてください（8ポイント以上）。
- アピールポイント：審査ポイント10項目の中から3つ以上を選び、その理由を具体的に資料内に記載してください。

審査ポイント★

01

革新性と
クリエイティビティ

02

持続可能性

03

機能性・効率性・施工性

04

品質・耐久性

05

安全性

06

社会提案性

07

意匠性・造形性

08

普及・啓発性

09

経済性

10

利用者への適正

06 応募作品の登録方法

STEP 1

CLT OF THE YEAR2025 応募フォームへアクセス

応募フォームURL ▶ <https://forms.gle/UVqoWD3WLLc7PPaQ9>

STEP 2

応募者情報を入力し [次へ] をクリックしてください。

STEP 3

応募作品情報を入力し、[次へ] をクリックしてください。

※ アピールポンとは3つ以上選択してください。

STEP 4

応募プレゼンシートをアップロードしてください。

※ ファイル名には、建築物名もしくは製品名を含めてください。

※ 資料は、5MB以下のPDF形式としてください。

STEP 5

「個人情報の取扱い」を確認後、[個人情報取り扱いに同意する] にチェックをいれてください。

※ 「必須」表記のある項目は必ず入力してください。未入力の項目があると登録が完了できません。

STEP 6

画面下部の[送信]をクリックしてください。

STEP 7

応募完了

※ 応募完了後は、応募内容の変更や削除はできませんので、ご注意ください。

07 Googleアカウントの作成方法

STEP 1

最初にGoogleのトップページにアクセスし、右上の「ログイン」をクリックしてください。クリックすると設定画面に遷移します。



STEP 2

「アカウントの作成」のボタンをクリックすると「自分用・子供用・ビジネスの管理用」3つの選択が表示されますので、3つの中から目的に応じて該当するものを選んでください。



STEP 3

氏名や基本情報、Gmail アドレスの選択、パスワード等を登録してください。



STEP 4

利用規約をご確認後、同意してください。



STEP 5

Googleアカウントの作成が完了です。

Q. 応募できるのは設計者だけですか？

いいえ。施工者や製作者、施主など関係者であれば、どなたでも応募いただけます。

Q. 過去に応募した作品でも再応募できますか？

2023年1月1日から2024年12月31日の間に竣工・完成していれば、再応募可能です。

Q. 同じ建築物について複数者から応募があった場合は？

応募者間で協議の上、代表者を決めて一本化してください。

Q. 応募書類は返却されますか？

返却はいたしません。ご自身で控えを保管ください。

Q. 応募した作品の情報は公開されますか？

審査資料は非公開ですが、画像や作品名はWEBや広報物で用される場合があります。

Q. 応募が完了できたか確認したいのですが？

応募フォームで必要事項の入力と応募プレゼンシートのアップロードが完了すると、「応募完了」のメッセージが画面上に表示されます。

また、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きますので、メールの受信をもってご確認ください。
自動返信メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダもご確認ください。
compe@clta.jp（事務局）までご連絡ください。

Q. 審査結果はいつ、どのようにわかりますか？

入選内定者には、2026年3月末までに事務局より通知いたします。

最終的な受賞結果は、2026年6月8日（月）に開催予定の表彰式にて発表するとともに、日本CLT協会公式ホームページにも掲載いたします。